



MMWIN[®] みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 43

参加施設にインタビュー
東勝山なかざわ内科・アレルギー科
仙台市青葉区
院長 中澤秀喜先生

1. MMWINの活用事例を教えてください

当院は平成12年に開業して以来、地域のかかりつけ医、アレルギー専門医として診療に取り組んでおります。連携先は地域的に東北大学病院、JCHO、東北労災病院が多いです。MMWINの活用に関しては、主に、肺炎や感染症などの急性期の患者様を他院へ紹介した際に、白血球数や炎症マーカー等の検査結果の変化を共有するために活用しています。

また、長期的な治療の必要なアレルギー疾患をお持ちの患者様が、呼吸器科、小児科、皮膚科など他の診療科を受診された場合に、検査結果を共有できることの重要性を感じております。

2. 今後、活用したい連携機能はどのようなものですか？

この地域は、ご高齢の方が多くいらっしゃる、他の診療科を受診した後に来院されて「心臓が大きいと言われたんだよ。」「この前、骨折したんだよ。」「肺の検査をしたんだよ。」と教えてくれるのですが、ご高齢の方から詳細情報を伺うのは、なかなか難しいことがあります。そのような場面で、画像連携を活用できれば、レントゲンやCT、MRIの情報を参照することで、心臓や肺の状態、骨折の箇所等を確認することができます。患者様からの情報では足りない画像情報等を得ることで、患者様の抱えている問題を知ることができると思います。

3. MMWINへ期待することを教えてください

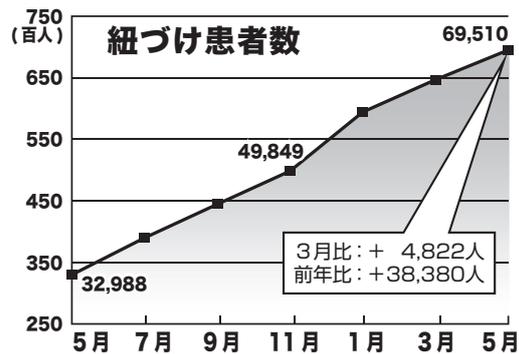
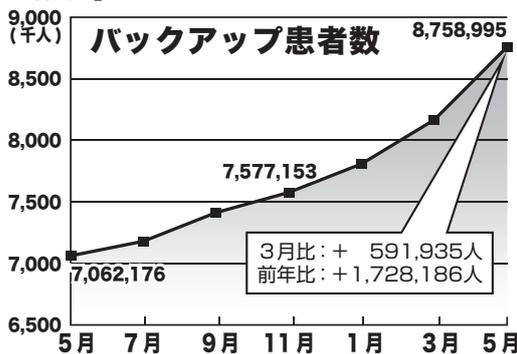
一番期待したいことは、操作性の向上です。起動や画面遷移のスピードが速くなれば良いと思います。実際は、診察中にMMWINを参照することは診察時間が長引くので現実的にはなく、診察終了後に気になる患者様の情報を閲覧しています。

次に、病診連携の際の手続きの簡素化です。病院の地域連携室との診察予約の連絡や紹介状のやり取りがMMWIN上で簡単にできれば良いと思います。

最後に、情報を共有することで重複する検査を減らしたり、充実した検査設備のある施設の検査結果を参照したりすることで無駄な医療費を減らせればよいと期待しています。そのことで社会的貢献ができればよいと思っています。

【データ推移】

※平成30年5月4日現在



【参加施設数】

※平成30年5月4日現在

病 院	診 療 所	薬 局	介護訪看・自治体	合 計
81	224	342	191	841

前年比: +269施設

お問合せ先:

(一社)みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

【住所】仙台市青葉区大手町1-5 宮城県医師会館6階 【WEB】<http://www.mmwin.or.jp>
【事務局TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。